

## 議 事 録

件名	2021年12月役員会	日時	2021年12月8日(水) 15時30分～16時00分
参加者 敬称略	会長 (株)丸八真綿 菊地 Z 副会長 (株)SPI あ・える倶楽部 篠塚 副会長 エヌ・ライフ・プランニング 成瀬 Z 未来の高齢者住宅委員長 (株)モリトー 三縄 事務局長 (株)タムラプランニング 田村	場所	ちよだプラットフォームスクエア 505号室
欠席者	監査役 (株)B-CRUISE 大菅 PRM委員長 フクシマガリレイ(株) 重藤	記録	事務局 中里(株)タムラプランニング)

### 1. 会員状況(報告)

会員事業者(2021年12月1日現在 合計33事業者)

株式会社28社、有限会社1社、医療法人1法人、合同会社1社、個人事業者2社、  
法律事務所1法人

### 2. 新規会員入会審査・退会報告

なし

### 3. 委員会

PRM委員会～欠席 議事なし

未来の高齢者住宅委員会 委員長 三縄氏

・第8回委員会議事内容(参加者:委員4名 三縄・齋藤・福森・山本、菊地会長、田村事務局長)

「人材不足」「ICTを駆使」等目先の問題ではなく、もっと先を見て尖った意見を持った方がいい。

役所(公)に向けて「高齢者の住まいはどうあるべきか」の意見を取りまとめる。

原点に立ち返って考える。

委員の勉強不足な点が浮き彫りになった。

そもそも「高齢者住宅」について自社の専門以外は、深く考えていなかった。

・次回に向けて役員から意見

菊地 所得層をどこにするかターゲットを決めたい。

35㎡の改修で提言できたらいい。

篠塚 立場や所属する会社で知識がまちまちなので、もう少し勉強する必要がある。

みんな「自分事」に考えないと、何をどうしたらいいのかわからない。

「誰に」「何を」が定まっていない上にテーマが広すぎる。

成瀬 討議はしていてもまとまっていない感じが議事録から読み取れる。

最期はどうするか落しどころや最終日程を決めているのか。

決まっていない。

イメージがないとずるずる時間ばかりかかるのではないか。

三縄 所得(費用)も大事だけれど、それ以前のところで止まっている感も感じる。

所得はボリュームゾーンの人をターゲットにする(生保や高級タイプではない)

田村 チマチマまとめなくてもいいと思う。

月に1回とりとめのない話を交わしていく中で、ベクトルが合うのではないか。

ただ高支協としての発信はしたい。

「良いホームはこんなところ」「見学コメント」などホームページを活用し委員会の存在をアピールしていく。(SNSの活用)

三縄 シンポジウムやセミナー、勉強会などの企画をし、今できることで発信していくことは可能。  
菊地 発信はPRM委員会と協力して行うことになる。

「良いホーム」はどこか、などホームページ発信では？

成瀬 日経トレンディや日経BPの冊子で「2030」のヒントがたくさん見つかった。  
菊地 直近でできること、ちょっと壮大なテーマと2つ並行して企画するのはどうか。  
とりあえず直近で何をするか？

モノ・コトに対しての情報収集+発信企画を考える。

田村 委員会主催で会員全員に向けてテーマを決めて発表の場を作るようにする。  
年内に1回zoomでいいので打ち合わせをするように。

#### 4. 次回役員会

- ・開催日時 : 2022年1月12日(水) 15:30~16:15
- ・開催場所 : ちよだプラットフォームスクエア 504号室